

発行日：平成29年6月10日

梅雨の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。

暑くなったり涼しくなったりと気候が安定しませんが、風邪など体調を崩されていませんか。南魚沼では田植えも終わり、圃場の管理に精を出しています。雨が降ると稲も生長して嬉しいのですが、雑草も同じように元気になります。あっという間に雑草が稲を追い越し、大きくなってしまいますので田んぼの畔を草刈り機で除草したり、手で除草しています。大変な作業ですが、皆様に美味しいお米をお届けするために頑張っています。

今回は春の大切な作業について説明したいと思います☆

・4月～5月 田んぼのあぜ塗、代掻き、田植え

春の大切な作業に「田んぼのあぜ塗」があります。これは田んぼの水の管理にとっても大切な作業です。モグラやネズミの穴から水が漏れるのを防止し、冷害による穂の被害を防ぐためこの時期にしっかりと行います。



作業前の田んぼのあぜ



機械であぜに土を塗り、補強します



作業後の田んぼのあぜ

「代掻き」は稲を植える前に田んぼの土と水を混ぜて柔らかくし、デコボコを無くします。その作業をする前には稲刈りをしたままの田んぼを起し、草などを退治しておきます。その田んぼに水を流し込み「代掻き」を行い、土をドロドロの状態にします。



田んぼを起した状態



田んぼに水を流し込みます



どんどん水が入っていきます



代掻きスタート



代掻き前



代掻き後

ぐるぐる回りながら均していきます



だんだんキレイになってきました



最初と全然違いますね



このまま数日待ちます

「田植え」代掻きをし、数日たった田んぼに稲を植えていきます。代掻きをしてからすぐに植えてしまうと土がやわらかすぎて定植せずに稲が浮いてしまうことがあります。そのため土を落ち着かせるために数日待つ必要があります。



ビニールハウスで育てた苗



田んぼに運びます



田植え機にセットします



田植えスタート！



まっすぐ慎重に…



綺麗に定植しました！！



田植えが完了した田んぼです



カエルも気持ちよさそうに泳いでます

これから水の管理をしっかりして成長を待ちます。

どんなお米になるか…今から楽しみです☆また成長記録をお届けしますので楽しみにしてもらえると嬉しいです。